

令和元年度第1回北区文化財保護審議会 審議要旨

日時：令和2年3月10日（火）13時30分～16時17分

場所：北区飛鳥山博物館3階会議室

【出席者】

<審議委員>加藤会長、石川副会長、塩沢委員、根崎委員、山崎委員

<事務局>小野村部長、野尻館長、鈴木事業係長、牛山学芸員、安武学芸員、山口学芸員、
田中学芸員

【次第】

1. 開会

2. 教育委員会挨拶

3. 議題

(1) 審議事項

①「山川城官墓碑 附 山川家墓碑・記念碑」の北区指定有形文化財（歴史資料）指定について

②「滝野川村戸部家文書」の北区指定有形文化財（古文書）指定について

(2) 報告

①北区指定有形民俗文化財「十条富士塚」の協議事項について

②国史跡「中里貝塚」の保存活用について

③国登録有形文化財「旧赤羽台団地」「稻荷湯」の登録について

4. 閉会

【議事要旨】

1. 開会

2. 教育委員会挨拶

（審議委員、バスで城官寺へ移動。山川城官一族墓前で、事務局より現地解説）

3. 議題

(1) 審議事項

①「山川城官墓碑 附 山川家墓碑・記念碑」の北区指定有形文化財（歴史資料）指定について

○事務局 一資料説明一

○委員

指定に向けた検討の中で精緻な図面が作成された。江戸期の墓碑の研究で非常に重要な資料になるかと思うが、これらの図面について、どのような形で公表していくのか。

○事務局

指定後、『飛鳥山博物館研究報告』で指定内容とともに図面も公表していく。

○委員

病弱だった家光と山川城官の略歴との関係なども含め、一般の方に、これら墓碑がなぜ文化財としての価値があるのか、わかりやすい内容で周知・広報していただきたい。

○事務局

そのようにしていく。

○会長

埋葬地の変化は、旦那寺の変更によるものではないのか。確認しておいた方がよい。

○事務局

可能性はあるので調べてみる。

○委員

指定議案書案では、「保存状態」について「今後修復ないし補強処理すべき状態にある」と書いてあるが、修理することが前提となっているのか。

○事務局

修理が決定しているわけではない。墓碑の状態が悪かったため、強く書いたところがある。「状態が良くない」という記述に変更する。

②「滝野川村戸部家文書」の北区指定有形文化財(古文書)指定について

○事務局 一資料説明一

○会長

戸部家文書は、俳諧関係に関する特徴的な内容をもっている。指定議案書の「指定理由」のなかでも、俳諧研究の上で貴重である点をもっと強調した方がよい。

○事務局

そのように修正する。

○委員

明治20年、30年頃までの俳諧師のことがわかるよい史料だ。明治の俳句の研究では、正岡子規のホトトギス系になり、いわゆる旧派の研究は少ない。指定議案書でもきちんと書き、紀要や展示、広報など、俳句をやっている人たちにも届くように、活用してほしい。

○事務局

史料の紹介は早めに行っていく。

○会長

2件について、指定を認めるということで答申してもよいか。本日の審議で指摘された点を修正した議案書を、各委員に確認してもらい、よければ答申を出すことにしたい。本日欠席の2名の委員にも、議案書修正版を送って確認をとるということでよいか。

→ 一同 異議なし。

(2) 報告

- ①北区指定有形民俗文化財「十条富士塚」の協議事項について
- ②国史跡「中里貝塚」の保存活用について
- ③国登録有形文化財「旧赤羽台団地」「稻荷湯」の登録について

4. 閉会 教育委員会挨拶